

令和7年度 行政区別人権研修会報告

各行政区でDVD教材を使用し、人権研修を行いました。ご参加ありがとうございました。



11月8日 神在五行政区

神在4行政区	7月27日	釜塚コミュニティセンター
神在2行政区	8月17日	神在西公民館
岩本行政区	8月23日	岩本公民館
加布里行政区	9月15日	加布里公民館
東行政区	10月25日	東集落センター
神在5行政区	11月8日	浜の園集会所
神在3行政区	11月30日	神在三行政区公民館
神在1行政区	12月15日	五反田集会所



10月25日 東行政区

系島市人権週間(12/4~12/10)

街頭啓発活動

12月6日(土)12:00~
支部長・人権擁護委員・区
長・事務局でサニー加布里
店駐車場をお借りし、啓発
活動をおこないました。啓発
物品としてウェットティッシュ
をお渡ししました。
年の瀬の慌ただしい時期に
も関わらず、足を止めていた
だきありがとうございました。



人権映画祭

12月6日(土)14:00~
人権映画祭を開催しました。
会場の加布里小学校体育
館には、寒中105名の来
場があり、地域の皆さまの人
権映画祭への高い関心を感じ
ました。
上映前には、人権標語の表
彰を行い、コール・レインボー
の歌が披露されました。



人権映画

「お終活 熟春！人生百年時代の過ごし方」

結婚50年を迎える夫婦と家族のお話です。
夫の定年後、一緒にいる時間が増えたことで、喧嘩
が絶えなくなり、今にも熟年離婚しそうな主人公夫
婦。妻はある日、娘のすすめで葬儀社が主催する“終
活フェア”を訪れたことで、人生のしまい方に興味を
持ち、同時に夫婦という家族の形が始まったころのこ
とを思い出します。一方の夫も、穏やかな夫婦生活を
目指してはみるものの空回りと衝突ばかり。そんなあ
る日、事件が起こって...

夫婦の視点だけでなく、子どもの視点からでも考
えさせられることの多い映画だと思いました。これま
での夫婦の歩みを振り返りながら、残された人生ど
う生きてゆくのかを...

目にとまる映画には、その時に必要なことが隠され
ているのだと思います。

笑いあり、涙あり、ユーモアたっぷりの楽しい映画
でした。

市同協加布里支部
副支部長 佐藤 真弓

今年も募集します！

100字で伝えるメッセージ

「私の宝物」

毎年好評をいただいている100字
で伝えるメッセージ。今年のテーマは
「私の宝物」です。みなさまの大切な
人、物、ペットなどを、それにまつわ
る思い出やエピソードとともに教えて
ください。

令和8年3月1日発行の市同協加布
里支部広報「つながり」に掲載させ
ていただきます。メッセージが採用され
た方には、ささやかな賞品をプレゼント。
みなさまの応募をお待ちしており
ます。

※詳しくは、応募用紙(12月
27日配付の黄色の紙)を
ご覧ください。



つながり

市同協加布里支部

令和8年1月1日発行

平成10年起

第107号

コミュニティセンター歌舞里

TEL 322-3026

人権標語入賞作品

〈加布里小学校5・6年生〉

☆支部長賞

6年1組 稗田 三久さん
多様性 いろんな個性 みとめ合う

☆副支部長賞

6年1組 藤瀬 雪愛さん
あいさつは きずなをむすぶ あい言葉

☆校区運営協議会長賞

6年2組 鷲尾 悠仁さん
だれでもが 生きる権利を もっている

☆人権擁護委員賞

5年1組 山崎 心さん
やめようよ 自分がされたら いやなこと

☆コミュニティセンター長賞

5年2組 赤井 湊さん
助け合い たくさんいい気持ち 伝わるよ

5・6年生121名の人権標語作品は
中面に記載しています。ぜひご覧ください。

多様性を認め合う社会へ

市同協加布里支部長

谷口 勝則

市同協加布里支部は毎年12
月の人権週間にあわせて、加布
里小学校5・6年生の皆さんに
人権に関する啓発の標語を書い
てもらっています。今回の皆さん
の作品から、人権の大切さを願
う気持ちが伝わってきました。
今回支部長賞に選ばせていた
だいたのは、多様性について書か
れた標語です。多様性とは、一人
ひとりの持つ個性や背景(性別・
年齢・国籍・人種・文化・能力・価
値観・家庭環境・障がいの有無)
など、様々な違いを持った人々が
共存し、それぞれの違いを尊重
し合うことです。

人々が互いに支え合い、多様な
価値観を認め合うためには、偏
見や差別の解消が必須です。偏
見や差別をなくすことで、誰も
が希望を持って、自分の個性を大
切にしながらともに活動するこ
とのできる、より豊かで生きがい
のある社会が実現するのではな
いでしょうか。

そのためには、寛容性、自分と
は異なる考え方や価値観、行動



を受け入れ、尊重する心の広さ、
もとても重要でしょう。

現在の地域社会が抱える課題
の一つは、人口減少と少子高齢化
であるといわれています。地域活力
低下の原因といわれるこの課題
も、多様な人材を活用することが
解決の糸口となるかもしれませ
ん。

まずは、心の中に潜む偏見を取
り払い、様々な違いを持つ人を受け
入れ、尊重するところから始めて
いきましょう。



入賞されたみなさん
おめでとうございます！

人権標語作品 5年1組

- ・みんなみんないきっているだけでえらい
- ・やめようよ なかまはずれはいじめだよ
- ・自分のこせいをたくさんいかして かがやこう
- ・みんなが 幸せになれる 人たちがだ
- ・自分のね 個性いつても 光ってる
- ・いじめだめ ぜったいに としのさかんけいなし
- ・やめようよ いじめやけんかは あぶないよ
- ・やめて いじめやせんそうを たのしく生きようよ!!
- ・「やめよういじめ」言えれば大きな成長
- ・ありがとう なやみを聞いてくれて うれしいよ
- ・いじめはね みんながきずつく 絶たいだめ
- ・やめようよ いじめやわるぐち ぜったいに
- ・やめようよ いじめや戦争 ぜったいに
- ・ありがとう けんりをくれて ありがとう
- ・いじめはね やめるだけだと おさまらない
- ・せかいは いじめやせんそう ないせかい
- ・やめようよ 楽しく生きれない 戦争を
- ・ちがつても みんなともだち だよっ
- ・平等に みんなに同じ やさしさで
- ・いじめは だめだよ ぜったいに
- ・大切に 自分のいけんを まもってこう

人権標語作品 6年1組

- ・友達 は 思い出をくれる 宝物
- ・助けてを 言わないと人は 気づかない
- ・人を いじめたら いけないよ
- ・人を バカにするのは やめましょう
- ・いじめなし
- ・かぞくは だいじ
- ・いじめはね 人の心を うちくたく
- ・人種差別 というのは 命に関わる たった一つの命だから
- ・まよっている人をおしえる
- ・ありがとう みんなのえがお うれしいな
- ・ともだちは ゆうじょうをくれる たからもの
- ・みんな人それぞれ 十人十色の個性がある
- ・みんながね 笑顔でいれば 幸せだ
- ・こまっている人がいたら 助けるし みんながじゆうきよう中とかで話していたら 声かけをする
- ・「ごめんなさい」仲なおりする あい言葉
- ・かぞくは いやしの宝物
- ・人間は 個性があつて あたりまえ
- ・冬の外 さむすぎて きおんがさがる
- ・多様性 いろんな個性 みとめ合う
- ・かぞくは 愛をくれる 宝物
- ・あいさつは きずなをむすぶ あい言葉
- ・相手のことを大切に

- ・口の武器 言いたし言えぬ 一つの友情
- ・ともだちに やさしいことば つかおうよ
- ・やめようよ くだらない戦争 へいわにね
- ・びようどうに いじめはだめだ ぜったいに
- ・いじめは やめよう 友だちに
- ・いじめは やめよう ぜったいに
- ・やめようよ 自分がされたら いやなこと
- ・つなげよう 平和の心 いつまでも
- ・かなしいな 人の気持ちを 考えて
- ・人権差別 みんな一緒にの 権利あり
- ・いじめは やめよう ぜったいに

人権標語作品 5年2組

- ・助け合い たくさんいい気持ち 伝わるよ
- ・それはダメ じぶんかつては めいわくだ
- ・悪口は 言っても言われても いやな言葉
- ・思いやり 勇気を だしたら 返ってくる
- ・「大丈夫」まわりのことは 気にすんな 自分の道を 自分ですすめ
- ・ともだちの 心を ずっと 大切に
- ・けんかはね なかいいしるし おちこまないで
- ・それはだめ けんかしらないで なかよくね
- ・つらいとき ゆうきを出して たすけあい
- ・チクチク言葉は 心に傷つきやすい
- ・友達と 一緒に話すと 楽しいな

- ・だれにでも人権があるからさべつやいじめはしてはいけない
- ・しっかり止まって右左
- ・相手の気持ちを考えること
- ・肌の色 花の色 色々あるから美しい
- ・わたしの「ふつう」とあなたの「ふつう」は同じじゃない

人権標語作品 6年2組

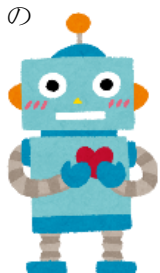
- ・ともだちは いつもあかるく たすけあい
- ・戦争は 人のくらしを こわしてる
- ・戦争は 人がきずつく やめようね
- ・友達の 心守るよ やさしさは
- ・せんばづる みんなのおもひのせていく
- ・戦争は とうとい命を うばうだけ
- ・戦争は 命の危険 ぜったいだめ
- ・せんばづる おもひをのせて とんでゆく
- ・戦争は ぜったいしない やくそくだ
- ・戦争は 命の危険 だめぜったい
- ・これから もっと楽しく 生きていこう
- ・ぼくたちは ぎせいのいのちで いきている
- ・え顔とは 心から笑える お友達
- ・人権は 人が全員 持っている
- ・せんそうを なくしたいから 平和にする
- ・戦争は 人の命を 失うよ
- ・友だちは 友情をくれる 人たちがだ

- ・まわりのことは 気にせずに 自分が思うように進もう

- ・他の人にも 自分から 声をかける
- ・けんかは よして だめですよ
- ・平等に 差別は やめよう
- ・人に やさしく 助けあおう
- ・平等に 差別は だめだ 絶対ね
- ・さべつは だめだよ ぜったいに
- ・勇気を出して 気合も大切
- ・ともだち なかよし はしやぎ合い
- ・思いやりや勇気は 次の自分のためになること

- ・友だちの かなしい心 けしとばそう
- ・体には 大切なもの たくさんだ
- ・心はね あまりつよくない だいにね
- ・平等に 差別は だめだ 絶対に
- ・自分は自分 自分の個性を 大切に
- ・ぜったいに 差別は したら いけないよ
- ・わる口を 言ったら ませだよ 気をつけて
- ・暗い心 教えてほしい そのわけを
- ・一人ぼっち 勇気ふりしほり 声かけよう
- ・ありがとう 心に やさしい やさしいね

※標語作品は、原文のまま記載しています。



人権映画祭で表彰式をおこないました